



12月4日から10日までの一週間は人権週間です。世界人権宣言のなかには、「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、尊厳と権利において平等である。」と謳われています。

私たちは、ややもすると自分のことだけを考えてしまいがちですが、周りの人を思いやる心を持ち、その心を形として表していくことが重要です。子どもたちには、周りの人を大切にすることは、何より自分自身を大切にすることにつながることに気づいてほしいと願っています。

子どもたちの生活のなかで見逃してはならない問題として「いじめ」があります。子どもたちの心の奥の悩みや不安に寄り添い“いじめは卑劣で、けっしてゆるされない行為だ”ということを今一度しっかり考えさせねばと思います。子どもの見せる小さな変化から子どもの困りごとや悩みに気づき、解決に向け、子どもたちと共に考え、取り組んでいきたいと思えます。

学校では、いろいろな機会を通して「自分も人も大切に思う心を育てる」取り組みを進めてきましたが、まだまだ十分であるとはいえません。今後も、積極的に人権教育に取り組み、思いやりの心を持ち、みんなと助け合い、お互いを認め合い支え合う学校づくりを進めていきたいと思えます。ご理解とご協力をお願いいたします。

頑張ったよ、校内音楽会

11月11日(水)校内音楽会、とても素晴らしかったです。子どもたちみんなが音楽科の時間を中心に一生懸命頑張って練習してきた成果です。一日や二日の練習で今日のような演奏ができるものではありません。子どもたちの無限の能力に感心しました。

たくさんの保護者にお越しいただき、あたたかい拍手誠にありがとうございました。また、5時間目の授業参観もありがとうございました。



長生会の皆さんありがとう

○グラウンドゴルフ

11月5日に、4年生がグラウンドゴルフを教えていただきました。初めて経験するグラウンドゴルフでは、ルールや打ち方を丁寧に教えていただき、楽しくプレーをすることができました。



○昔遊び

11月16日に、1年生が昔遊びを通して交流を深めることができました。

竹トンボやお手玉、あやとり、けん玉、竹馬、リングリングなどいろいろな遊びを準備していただきました。各コーナーを回る子どもたちは、地域の皆さんにやさしく指導していただき、できた時には満面の笑顔で接することができました。



観劇会

11月19日に全校児童が劇団如月舎の「ドーナツ池のひみつ」を鑑賞しました。“食育”をテーマにし、自分の生命を大切にしよう、食べ物(他の生命)を大切にしようとして伝えてくれました。歌と踊り(インラインスケート)の楽しい一時でした。



読み聞かせボランティア

本の読み聞かせボランティア「ざいん」の方々が、人形劇「大工と鬼六」と「モチモチの木」を子どもたちに披露してくださいました。人形から舞台まですべて手づくり、物語の進行に伴って登場する人形や舞台背景が次々に変わることが子どもたちの興味を引いたようで、真剣に聞き入っていました。「ざいん」の皆さんありがとうございました。

読み聞かせ活動に興味や関心をお持ちの方がおられましたら、ぜひご協力くださるようお願いいたします。学校までご一報いただけたらありがたいです。



金先生との学習会

11月17日と24日に民族講師の金先生との学習会を実施しました。

低学年はいろいろな遊びや民話などを通して、中学年は言葉や習慣を通して、高学年は歴史や在日の方々の存在を通して日本と韓国・朝鮮の結びつきの深さや、違いを認め合うことの大切さを学びました。



校外学習

(10月30日 1・2年生)
浜寺公園に電車に乗って行きました。

(11月20日 3・4年生)
キッズプラザ大阪に行きました。自分の目で見て、触って楽しく過ごしました。

(11月2日 5年生)
大阪ガスと毎日新聞社に社会見学に行きました。

